



『おくのほそ道』北國街道

『源氏物語』(夕顔)を舞台に

「かるみ」の世界を描く!

Guest Speaker 江口 博

2022年7月2日(土) 午後2~4時

Coconeri 研修室2(西)

会場: 練馬駅 北口より徒歩1分 練馬駅に隣接

練馬駅: 西武池袋線(地下鉄有楽町線/副都心線 直通)・都営大江戸線

【講演内容】 「光添えたる 夕顔の花」

あの時「あのこと」が起きなければ……。

偶然の出会いが運命ともなり「動いてやまざるもの」。

芭蕉は『奥の細道』の旅で「名月」を描く場面に『源氏物語(夕顔)』を登場させる。

手折ってはいけない一輪の花、道ならぬ恋の予感。

貴公子の光源氏と雖も人生にはオカの及ばぬ生命の流れがある

如何に棹差し与するか

「物語」の世界から無常迅速を問いかけます。

そこには偶然を楽しむ風雅の心が……。

参加費一人 1000 円

(二人以上の同伴者: 一人 800 円 学生・外国人 500 円 高校生以下 無料)

【講師プロフィール 江口博】

保険会社を退職後、大学中国文学部に入学後芭蕉の研究と書道に打ち込む。卒論は「司馬遷の一考察」、『おくのほそ道』の『素龍本』を読み、書写、その後おくのほそ道を旅する。2019年大垣まで踏破する。現在教室を主宰するかたわら『小倉百人一首』法橋光琳カルタを詠み書く会を発足する。

<ぶんかサイエンスカフェ事務局>

【お申し込み/お問い合わせ】 メールまたはホームページよりどうぞ! 当日の直接御来場でもOK!

メール: office@cscafe.net ホームページ: cscafe.net

ぶんかサイエンスカフェ



事務局代表: 伊藤 規志子 (電話: 090-1771-0901)